

監護相当・生計費の負担についての確認書

大分市長 殿

私は、以下に記載する者（注1）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（注2）（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注1 18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者

注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合

記

ふりがな 氏名		生年月日				住所〔住民票上〕				住所〔実際に住んでいる所〕			
		平成 令和	年	月	日	〒				1. 住民票上の住所（左記）に実際に住んでいる 2. 住民票上の住所（左記）とは異なる所に住んでいる（以下に実際の居所を記入してください。） 〒			
個人番号	続柄	職業等 （いずれかに○）※		通学先・学年 〔学生の場合のみ〕		卒業予定時期 〔学生の場合のみ〕		未婚・既婚 （いずれかに○）	健康保険の状況 （いずれかに○）		申立人による監護相当の状況 （いずれかに○）		申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○）
1		1. 学生 2. 就労中 3. 無職 4. その他()	通学先(学校名) () 学年 (年制の 年生)	令和	年	月	未婚 既婚	1. 保護者等の社会保険の被扶養者になっている。 【被保険者…父・母・その他()】 2. 自分で社会保険に加入している。 3. 国民健康保険の世帯主になっている。 4. 国民健康保険に加入しているが世帯主ではない。	1. 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている。 2. 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である。 3. その他()	1. 生活費(食費、家賃等) 2. 学費 3. その他()			
2		1. 学生 2. 就労中 3. 無職 4. その他()	通学先(学校名) () 学年 (年制の 年生)	令和	年	月	未婚 既婚	1. 保護者等の社会保険の被扶養者になっている。 【被保険者…父・母・その他()】 2. 自分で社会保険に加入している。 3. 国民健康保険の世帯主になっている。 4. 国民健康保険に加入しているが世帯主ではない。	1. 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている。 2. 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である。 3. その他()	1. 生活費(食費、家賃等) 2. 学費 3. その他()			
3		1. 学生 2. 就労中 3. 無職 4. その他()	通学先(学校名) () 学年 (年制の 年生)	令和	年	月	未婚 既婚	1. 保護者等の社会保険の被扶養者になっている。 【被保険者…父・母・その他()】 2. 自分で社会保険に加入している。 3. 国民健康保険の世帯主になっている。 4. 国民健康保険に加入しているが世帯主ではない。	1. 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている。 2. 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である。 3. その他()	1. 生活費(食費、家賃等) 2. 学費 3. その他()			

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当の申請者または受給者)

住所

氏名

枠の数が足りない場合はコピーをしてください

監護相当・生計費の負担についての確認書



大分市長 殿

私は、以下に記載する者（注1）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（注2）（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

- 注1 18歳に達した日以後の最初の3月31日を経過した者から22歳に達した日以後の最初の3月31日までの間にある者
- 注2 当該者があなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常の生活水準を維持することができない場合

記

ふりがな 氏名		生年月日		住所〔住民票上〕				住所〔実際に住んでいる所〕					
おおいた はなこ 大分 華子		平成 令和	16	年	5	月	30	日	〒××××-×××× 広島県広島市◇区〇〇×丁目〇-〇 ××ハイツ△△号室				1. 住民票上の住所（左記）に実際に住んでいる 2. 住民票上の住所（左記）とは異なる所に住んでいる（以下に実際の居所を記入してください。） 〒
1	個人番号	続柄	職業等 (いずれかに○)※		通学先・学年 〔学生の場合のみ〕		卒業予定時期 〔学生の場合のみ〕	未婚・既婚 (いずれかに○)	健康保険の状況 (いずれかに○)		申立人による監護相当の状況 (いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)
	2 3 4 3 4 5 4 5 6 5 6 7	子	1. 学生 2. 就労中 3. 無職 4. その他()		通学先(学校名) (〇〇大学) 学年 (4 年制の 2 年生)		令和 9 年 3 月	未婚 既婚	1. 保護者等の社会保険の被扶養者になっている。 【被保険者・父・母・その他()】 2. 自分で社会保険に加入している。 3. 国民健康保険の世帯主になっている。 4. 国民健康保険に加入しているが世帯主ではない。		1. 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている。 2. 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である。 3. その他()		1. 生活費(食費、家賃等) 2. 学費 3. その他()
ふりがな 氏名		生年月日		住所〔住民票上〕				住所〔実際に住んでいる所〕					
		平成		〒				1. 住民票上の住所（左記）に実際に住んでいる 2. 住民票上の住所（左記）とは異なる所に住んでいる（以下に実際の居所を記入してください。）					
2	個人番号									相当の状況 (○)		申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
										・必要な保護をして 連絡・面会等をして ()		1. 生活費(食費、家賃等) 2. 学費 3. その他()	
ふりがな 氏名				住所〔実際に住んでいる所〕				る（以下に実際の居所を記入してください。）					
										相当の状況 (○)		申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
										・必要な保護をして ()		1. 生活費(食費、家賃等) 2. 学費 3. その他()	
3	個人番号												

大学生年代の者(22歳の誕生日を迎え最初の3月31日までの間にある者)について要件①②両方を満たす場合には、本様式を提出してください。(提出がない場合には第3子加算にかかる多子加算のカウント対象となりません。)

要件① 監護に相当する日常生活の世話及び必要な保護をしていること

要件② 生計費の相当部分の負担をしていること

※大学生年代の者が就労や婚姻している場合も、要件①および要件②を満たす場合には本様式を提出してください。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 9 月 3 日

【申立人】(児童手当の申請者または受給者)
住所 **大分市◎◎町〇丁目△番◆号 ◎◎マンション△号室**
氏名 **大分 太郎**

枠の数が足りない場合はコピーをしてください